

商工 かこがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



かこのちゃん©加古川市

特集 第25期役員、議員が決定！

■クローズアップ
兵庫県加古川警察署長
警視正 濱田 和樹 さん

■エッセイ
(株)コーチングプロジェクト
松本 瑞夫 さん



<https://kakogawa-cci.or.jp/>

もくじ



今月の表紙
『BAR TRIBECA』

事業所データ

◆代表者

おおくし しんや
大串 信也

◆所在地

加古川市平岡町新在家2丁目268-12
せびあはうす 2 F

◆表紙写真

- ①多数のお酒が並ぶカウンターの前で撮影（右手が大串さん）
- ②日常から非日常に誘う階段と隠れ家的な入り口。
- ③お酒のビンを利用したライトディスプレイ。通称“酔っ払いのひな壇”
- ④丁寧な所作でこだわりの一杯と心地よい時間をご提供します。
- ⑤12月1日からのアイリッシュコーヒーを是非ご賞味ください。
- ⑥⑦店内はカウンター席、ボックス席も用意。

2 特集

第25期役員、議員が決定！

7 クローズアップ

「守ります！ あなたと町の安全・安心を」

兵庫県加古川警察署長

警視正 濱田 和樹 さん

9 エッセイ

「『大丈夫だよ』と、あの日の僕に伝えたい。」

(株)コーチングプロジェクト

松本 瑞夫 さん

11 会議所のうごき

第25期がスタート -臨時議員総会を開催- 他

12 団体だより

女性会・青年部

15 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



今月は、この12月で25周年の節目を迎えたオーセンティックバー『TRIBECA（トライベッカ）』の代表の大串さんにお話を伺いました。

店名の『TRIBECA』は、ニューヨーク市マンハッタンの下町地域の呼び名から取られています。「かつてはレンガ造りの倉庫街でしたが、アーティストが多く集まるようになり、現在では著名人も多く住みおしやれなエリアになっています。この町のように、成功した人やそれに憧れる人たちが集まれる場になればと思っただけでした」と話してくださいました。

そして世代を超えて互いに刺激し合える空間を目指してきた結果、現在では20代から80代まで幅広い世代のお客様が訪れるお店になりました。「25周年はまだまだ通過点だと思っていますが、コロナ禍という精神的にしんどかった時期を乗り越えた今は、ひとつの節目として感慨深いものがあります」と、25年の歩みを振り返ります。

お店の雰囲気大切にすることで目指しているのが、茶道の「一座建立」の精神です。「亭主（バーテンダー）」とお客様が一緒になって心地よい空間を創っていくことが、結果としてみんなが気持ちよく過ごせる居心地のいい場所につながっていきます」と説明します。ただ、この雰囲気は築かれたのは一朝一夕ではありません。「継続は力なり」と実感する大串さんは、「5年10年と続けて徐々に認知され始めた頃に、今のようないきいきとした土台ができました。おかげさまで今や石垣のように大きく強固なものになりました」と語ります。

お客様とのエピソードについては、数えきれないほどあるそうですが、最近では「80代で初めてバーデビューされた方が、一歩踏み出してお酒の美味しさに気づいてもらえてとても嬉しかった」と印象的なエピソードを語ってくださいました。

今後も「地元でありながら、地元感が無い——」そんなバーを目指して、扉を開けた瞬間から非日常へと誘う演出を心がけておられます。12月1日からは期間限定で『アイリッシュコーヒー』を提供します。ホットコーヒーとアイリッシュウイスキー、生クリームで作るこのカクテルは、コーヒー豆の厳選から作り方まで徹底的にこだわっています。これからの寒い時期、絶妙に調和した一品をぜひご賞味ください。

また、バーが初めての方には、ぜひ背伸びして新しい世界に触れてみて欲しいです。当店にはメニュー表はございませんが、飲みたい一杯を探してお手伝いをさせていただきます。どうぞお気軽にお声がけください。

副会頭 たきがわ しやうへい 瀧川 松平 (滝川工業(株) 取締役社長) 新任

- ①投資・マラソン・ゴルフです。投資は世界経済の動きを読み解く知的な挑戦であり、日々の変化を捉えることで自らの視野を広げています。マラソンは心身を鍛える修練の場であり、粘り強さを育む時間。ゴルフでは自然と向き合い、集中力と礼節を学びます。いずれも継続することで多くの学びを得ており、仕事や経営への洞察にもつながっています。
- ②「紅旗征戎、我が事にあらず」です。権勢や名誉を追うことなく、静かに己の信念を貫くという意味に心を惹かれます。経営においても、流行や競争に流されず、誠実な努力を重ねることを信条としています。目立つことよりも、地域や仲間のために黙々と力を尽くす。その積み重ねこそが、信頼を生み、社会を支える原動力になると感じています。
- ③副会頭を拝命し、身の引き締まる思いです。祖父の代から地域の皆さまに支えられ、今日まで事業を続けてこられたことに深く感謝申し上げます。これからは恩返し of 気持ちを胸に、加古川の商工業の発展に微力ながら尽力いたします。山本会頭を力強く支え、地域企業の持続的な成長と新たな価値の創出に向けて努力を重ねてまいります。

加古川が未来に誇れるまちとして発展し続けるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

新議員です、よろしくお願いします！

- ①「加古川でお気に入りのモノ・場所、その理由について」、②「新議員として一言」



(株)マルアイ
執行役員 総務人事部長
井上 勇一
①社会人の第一歩は加古川市からスタート。加古川河川敷の上を車中から「マイシティ加古川」と叫んで37年。

懐かしい思い出を描きながら、今や人生の大半を隣接する町から通勤しています。
②地域経済の発展と地域課題解決への取り組みに貢献していくことが使命ではないかと思っています。微力ながら尽力してまいります。



(株)兵庫製作所
代表取締役社長 門田 成悟
①先日、妻、犬と登った「高御位山」がお気に入りの場所になりました。
加古川から播磨灘まで一望できる素晴らしい景色に心が

洗われました。
②議員の一人として活動できることを光栄に思います。地域の発展に少しでも寄与できるよう、尽力してまいります。よろしくお願いします。



ハマダコンフェクト(株)
代表取締役社長 岡屋 英二
①野天風呂「あかねの湯」。皆さんにご愛顧頂いている「あかねの湯」、ハマダが経営・運営させて頂いています。疲労回復にリフレッシュ、ご

家族皆様でご利用ください。
②2026年12月竣工を目指し、加古川第二工場を着工しました。「栄養菓子」を加古川の地から全国へ。事業拡大して参ります。



(株)宮宅建設
代表取締役 宮宅 勇二
①加古川の左岸の土手の道路を車で夕刻に帰るとき、おだやかなカーブを描いて流れる加古川のはるか彼方を真っ赤な大きな夕日が落ちていきま

す。それはそれは素晴らしい自然の光景です。体の隅々まで感動が伝わる気がしました。特に秋が美しいです。
②鶴林寺のある加古川で、子どもたちが誇りをもって生きていくために、聖徳太子の教えを取り入れた教育を目指せないだろうか。それがゆくゆくは経済発展にも繋がればと期待します。



瀧川 副会頭 大辻 副会頭 山本 会頭 前川 副会頭

会頭 やまもと あやふ 山本 亜也夫 ((株)フジヤ號 代表取締役社長) 新任

- ①サウナにはまっています。サウナで汗をかけた後の水風呂がたまりません。それを3回繰り返したら体も頭もすっきりリフレッシュ。今後は、加古川のあかねの湯を皮切りに、サウナ自慢の銭湯・お宿めぐりをしてみたいです。
- ②好きな言葉は「はい、よろこんで！」成長を願って仕事を依頼し、気持ちよく引き受けて、経験を積んでいく。そのような信頼で結ばれたメンバーがいる組織が成果を出し続けるのだと思います。
- ③釜谷前会頭を引き継ぎ、「MAKE KAKOGAWA GREAT AGAIN」をスローガンに、3名の副会頭、そして専務をはじめ職員の皆さんと一丸となって加古川の商工業発展に寄与していきたいと思っています。会員企業の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

副会頭 おおつじ としのり 大辻 利紀 ((株)カノコ 代表取締役) 再任

- ①兵庫県内の銭湯巡りを家族と一緒にやって、その場所の料理を堪能しています。
- ②「陰徳あれば陽報あり」「人に知られずひそかによいことを行えば、必ずよい報いを受ける」という、古代中国の『淮南子』からの一節です。
- ③名誉ある副会頭を再任いただいたことに感謝申し上げます。山本新会頭のもと、商業・サービス業担当副会頭として、地場産業の振興を目的に、「ふるさと納税返礼品」としての特産品の開発・改良に取り組み、地域資源の価値を高めてまいります。また、商工ビル内の環境整備を推進し、地域商業の中核拠点としての機能を強化することで、加古川の商業・サービス業がより活気あるものとなるよう努めてまいります。

副会頭 まえかわ しんいちろう 前川 真一郎 (前川建設(株) 専務取締役) 新任

- ①ここ最近はずっかりテレビを見なくなり、もっぱらYouTubeばかり見ておりました。ところでご縁があり、サンテレビにCMを出すことになってから、甲子園の一体感あふれる応援の素晴らしさに感動し、夫婦で阪神戦の観戦にすっかりハマってしまいました。(ちなみに、もともとは巨人ファンでした…笑)
- ②座右の銘というほどではありませんが、「人間万事塞翁が馬」、「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」「自利利他」この3つが好きな言葉です。
- ③山本会頭は、青年会議所時代から尊敬している先輩であり、「はい！よろこんで」をモットーとされる会頭に頼まれたら、二つ返事でお引き受けするしかございせんでした。少子高齢化が進む中、人手不足がますます深刻化し、外国人労働者なしでは社会は成り立たなくなりつつあります。そのような状況の中、地方都市はいかに生き残っていくのか、そして日本らしさや日本文化をどう守り続けていくのか、そんなことを漠然と考える今日この頃。とはいえ、まずは一つひとつ勉強しながら、山本会頭の足を引っ張ることのないよう、少しでもお役に立てるよう、「働いて働いて働いて働いて働いてまいります！」

第25期役員、議員が決定！
11月4日に開催された第187回臨時議員総会において、副会頭の山本亜也夫氏を会頭に選任。副会頭には大辻利紀氏を再任、新たに瀧川松平氏、前川真一郎氏を選任し、新体制が始動します！

- ①最近ハマっていること（マイブーム）はありますか？」
- ②「好きな言葉や座右の銘があれば教えてください」
- ③「正副会頭として一言」

議 員

(会社・団体名50音順)

会社名・団体名	役職名・氏 名
(有)内木場工務店	代表取締役 内木場 徹
(株)大浦ミート	代表取締役 大浦 達也
(有)岡本薬局	代表取締役 岡本 敏教
オークラサービス(株)	代表取締役社長 大庫 隆夫
(株)おちあい	代表取締役 落合 誠
加古川駅前通商店街振興組合	理事長 貴傳名 充
加古川水産(株)	代表取締役会長 柳本 喜博
釜谷紙業(株)	取締役名誉会長 釜谷 和明
協伸マテック(株)	代表取締役 花里 佳治
(株)銀座屋	代表取締役 松本 泰輔
クラウン商事(株)	代表取締役 橋本 真人
上月産業(株)	代表取締役 上月 和洋
(株)神戸物産	代表取締役社長 沼田 博和
創作味工房小てんぐ	代表 長永 文和
小林種苗(株)	代表取締役 小林 稔
(株)コベルコE&M 機電事業部 加古川支店	常務取締役加古川支店長 増田 勝昭
寺家町商店街振興組合	専務理事 阪口 努
(株)シマブンコーポレーション 生産事業部加古川事業所	取締役常務執行役員 柴田 佳昭
(株)松竹酒舗	代表取締役社長 大辻 嘉衛
SHOWA GROUP(株)	取締役会長 湖中 明憲
城山開発(株)城山ゴルフ倶楽部	取締役支配人 山崎 吉博
(株)ダイツウ	代表取締役会長 大西 久則
(株)ダスキンユニオン	代表取締役社長 中尾 知也
但陽信用金庫	理事長 桑田 純一郎
(株)ツカサ電工	代表取締役 高濱 佳司

会社名・団体名	役職名・氏 名
T C 神鋼不動産(株)	常務執行役員 上野 寿久
トーアス(株)	代表取締役 坪井 俊尚
(株)トモダ	代表取締役 友田 雅之
ニシカワ食品(株)	代表取締役 西川 廣
(株)日輪電興	代表取締役社長 玉野 雅從
日清鋼業(株)加古川支店	執行役員加古川支店長 三浦 康志
ネクスト・ワン(株)	取締役管理部長 川崎 和明
橋 工芸(株)	代表取締役社長 衣笠 次郎
ハマダコンフェクト(株)	代表取締役社長 岡屋 英二
(株)播磨設計コンサルタント	代表取締役 藤本 睦之
BAN-BANネットワークス(株)	代表取締役社長 古庄 恵浩
姫路信用金庫加古川支店	グループ長兼支店長 炭谷 敦志
(株)兵庫製作所	代表取締役社長 門田 成悟
(有)藤川組	代表取締役 藤川 英典
フジモト社会保険労務士事務所	代表 藤本 静代
(株)マルアイ	執行役員 総務人事部長 井上 勇一
(株)みなと銀行加古川統括部	加古川統括部長 戸田 博文
(株)宮宅建設	代表取締役 宮宅 勇二
学校法人睦学園 兵庫大学	附属総合科学研究所長 地域人材育成センター長 田端 和彦
(有)森本電気商会	代表取締役 森本 幸次郎
(株)山口電機	代表取締役 山口 雅也
(株)ライフクリエイト	代表取締役 永戸 潤
(株)レック	代表取締役 藤原 好
(株)Y K 商会	取締役社長 中田 桂太郎
ワシオ(株)	代表取締役 鷺尾 岳

役員

常 議 員

(氏名50音順)

氏 名	会社・団体名及び役職名
大 庫 良 一	オークラ輸送機(株) 代表取締役社長
大 西 淳 滋 郎	(株)ごくらくや 代表取締役
岡 田 義 則	(株)加古川製作所 取締役会長
數 馬 修	(株)大真空 管理本部長
喜 多 美 雄	(株)喜多商店 代表取締役
久 保 清 純	三輪運輸工業(株)加古川支店 取締役支店長
小 山 博 士	日本毛織(株)加古川事務所 事務所長代理
漣 隆 司	(株)三井住友銀行加古川法人営業部 加古川法人営業部長
芝 本 忠 雄	(株)S I C 代表取締役
関 千 咲	(有)倭坊 取締役
多 木 勝 彦	多木化学(株) 代表取締役社長
多 木 有 一	マネジメントオフィスたき 代表
玉 川 英 樹	(有)タマガワモーターコーポレーション 代表取締役
坪 田 佳 也	(株)テイエルブイ 総務担当部長
仲 上 常 幸	(株)不動産流通センター 取締役会長
中 村 昭 二	(株)神戸製鋼所加古川製鉄所 執行役員加古川製鉄所長
藤 本 光 一	サンマート(株) 代表取締役
藤 本 恵 弘	ハリマ化成(株) 取締役 加古川製造所長
前 島 克 彦	前島食品(株) 代表取締役
松 尾 邦 光	(株)印南食品 取締役会長
松 尾 將 勝	(株)丸十 代表取締役社長
松 本 浩 一	加古川市商店街連合会 会長
三 宅 伸 介	三宅建設(株) 代表取締役
宮 永 浩 壱	(株)宮永商店 代表取締役
宮 本 鹿 司 夫	(有)りんどう 会長
山 田 基 嗣	木下運輸(株) 代表取締役社長

監 事

(氏名50音順)

氏 名	会社・団体名及び役職名
泉 正 紀	泉正紀税理士事務所 所長
松 本 新 吾	東レK P フィルム(株) 代表取締役社長
三 野 政 也	(株)りそな銀行加古川支店 西ひょうごエリア統括部長

専務理事

理事・事務局長

氏 名	藤 原 武 彦	氏 名	久 保 田 米 雄
-----	---------	-----	-----------

兵庫県 加古川 警察署



兵庫県加古川警察署長
はまだ かずき
警視正 濱田 和樹 さん

守ります！ あなたと町の安全・安心を

日暮れの時間が早くなってきており、年末年始にかけて薄暮時間の重大事故が懸念されます。管内の状況について、本年4月から加古川警察署に着任された濱田署長にお話を伺いました。

ご自身の身を守るための安全意識を

加古川警察署管内の交通事故の概況ですが、交通量も多く、本年9月末まで、人身・物損合せて7392件（前年比+23件）の事故が発生しています。事故の傾向として、人身事故は前年比で減少していますが、物損事故は増加しています。物損事故とはいえ、重大事故にもつながるリスクはあり、署としては指導取締りや安全教育等の事故抑止の取り組みを強化しています。

運転者の皆さん、歩行者の皆さんにも、ぜひ慎重な運転や交通ルールの遵守をお願いしたいと思います。

また、自転車についてはルールが大きく変わりました。2024年11月からは「ながらスマホ」の罰則強化や「酒気帯び運転」への罰則も設けられ、来年4月からは交通違反者に反則金を課す、いわゆる「青切符」制度の導入も予定されています。これらは、全国的に増加する自転車事故も背景にあります。今までの認識を一度リセットしていただき、新しいルールに則って安全な利用をお願いいたします。

自転車に関して、管内では自転車の盗難被害も増加傾向にあります。ほとんどのケースは施錠がされていないことが原因です。私どももパトロールを進め検挙に努めていますが、皆さんにもちよつとした防犯意識を持っていただけ、施錠を忘れないようにしていただければと思います。

巧妙化する特殊詐欺の脅威

次に、交通事故と並んで深刻な問題となっているのが、特殊詐欺です。今年の1月から9月までの認知件数は39件で、被害額はなんと2億5000万円に上ります。昨年1年間の被害が約

9000万円だったことを考えると、大変深刻な状況です。手口が巧妙化しており、「オレオレ詐欺」のように警察官を騙ってお金を振り込ませるものが半数を占めています。時には「私たちはあなたの味方です」と寄り添うような言葉や「隠し事はしないで下さい。こちらで調べれば全部わかりますから」などと不安を煽り、振り込みを促すこともあります。冷静に考えれば「おかしい」と気づくはずですが、相手のペーイスに乗せられると視野が狭くなってしまう。

警察官がお金を送らせたりすることは絶対にありません。そのような話が出たら、まずは詐欺を疑って、ご家族や警察に相談してください。

安心して暮らせるまちへ

私たち加古川警察署は、日頃から事件・事故を未然に防ぐため、啓発活動やパトロール、そして取り締まりを行っております。何かお困りのことがございましたら、どんな些細なことでも結構ですので、お気軽に警察署にご相談ください。これからも、皆様が安全に、そして安心して暮らせるよう、署員一丸となって精一杯努めてまいります。

「『大丈夫だよ』と、あの日の僕に伝えたい。」

(株)コーチングプロジェクト まつもと 松本 みすお 瑞夫



住 所: 加古川市東神吉町天下原3-1
T E L: 090-9288-5070
営業内容: 人財・組織開発コンサルティング
およびコーチングスクールの運営

人前に立ち、話すこと。それも組織開発コーチとしての私の仕事です。しかし、ほんの数年前まで、それは私にとって最も恐ろしいことでした。始まりは小学生の頃。学級委員長としてクラスメイトの前で司会を務めた日、頭が真っ白になり言葉が出てこない。焦るほど声は震え、何度も隣に座る先生に助けを求めました。クラスメイトの「視線」が怖くて、目をそらすしかありませんでした。この失敗経験の積み重ねが、私の心に深

いトラウマを植え付けました。社会人になり、一对一の営業は得意でしたが、会議など複数人を前にすると恐怖が蘇る。「自分は、人前で話す力がない人間なんだ」と、20年以上も固く信じていたのです。

転機は三十代半ば、人材育成の部署に配属された時です。「強い苦手意識は、『憧れ』と表裏一体である」という心理学の知識に触れ、衝撃を受けました。逃げ続けてきた自分も、心のどこかでは、堂々と想いを伝えられるリーダーの姿に憧れていたのかもしれない。

独立という夢を描き始めた頃、「このままでは変わらない」と決心し、社内ですべて自主的に勉強会を主催します。自ら講師として、あの恐怖の環境に身を置くことにしたのです。勉強会の日。集まってくれた約20名の視線を感じ、足の震えは、小学生のあの日と同じでした。しかし、一つだけ違うことを試しました。「自分は見られているのではなく、自分が見ている」という意識です。聴衆の評価を恐れる代わりに、一人ひとりの顔をこちらから観察する。

すると不思議なことに、少しずつ、目を見て話せるようになっていきました。そこで、決定的な事実に気づきました。恐怖の正体は「上手く話そう」、「よく見られたい」という、自分ばかり集中している意識の表れだったと。

本当に大切なのは、目の前の人たちが何をしてくれるのか。その一点に集中することでした。この発見は、私の全てを変えました。「話せない」過去があるからこそ、言葉に詰まる人の沈黙を待てますし、上手く話せない人の苦しみに誰よりも深く寄り添えます。私が研修等で大切にしている「参加者が安心して本音を語れる場づくり」は、まさしく、あの「話せなかった僕」が教えてくれたことです。

もし、かつての私のように「自分には伝える力がない」と悩んでいる方がいるなら、伝えたいことがあります。大丈夫。大切なのは、流暢さではありません。あなたの会社の未来を変える力強い言葉は、すでにあなたの中にあります。あとは、それを聴いてくれる仲間や、求めている人たちがいることに気づくだけです。

第25期がスタート ―臨時議員総会を開催―

10月22日、第24期議員による最後の第186回臨時議員総会が開催され、次期第25期の議員改選結果について、80名の新議員名簿をもとに報告があった他、任期満了に伴い退任される前川容洋氏（前川建設株）、長谷川吉弘氏（ハリマ化成株）、多木隆元氏（多木化学株）、藤本陽一氏（トアス株）、茨木敬之介氏（丸大青果株）、金川裕氏（株金川精米所）、太田久之氏（中村重機商事株）、柿坪正宏氏（日本編物株）へ日本商工会議所からの感謝状を釜谷会頭より伝達しました。



挨拶する釜谷会頭

総会終了後には現議員の慰労を兼ねた懇親会が開催され、第25期より新たに議員になる岡屋英二氏（ハマダコンフェクト株）、門田成悟氏（株兵庫製作所）、井上勇一氏（株マルアイ）、宮宅勇二氏（株宮宅建設）、藤本恵弘氏（ハ

リマ化成株）、前川真一郎氏（前川建設株）、藤原好氏（株レック）も参加しました。

11月4日、第187回臨時議員総会が開催され、第25期の会頭、副会頭、常議員などの役員の選任が行われました。副会頭の山本亜也氏（株フジヤ號）が新会頭に選任され、釜谷会頭は任期満了で退任されました。新副会頭には、前川真一郎氏（前川建設株）と瀧川松平氏（滝川工業株）、第24期に引き続き大辻利紀氏（株カノコ）が満場一致で選任され、大庫副会頭は任期満了で退任されました。藤原専務理事が再任された後、常議員26名、監事3名、理事1名の選任案の名簿を配布、原案通り承認されました。また、6委員会を設置することが承認されました。会頭退任の挨拶で釜谷会頭は「副会頭としての3年間を合わせて12年間、皆様のお世話になりようやく全うすることができ、非常に感謝している。今後も様々な問題があると思うが、皆様の前向きな、そして地域を思う心一つにしていたとき、新しい会頭と副会頭を支えていただきたい」と述べられました。

入社半年の学びを振り返る ―フオーアアップセミナーを開催―

10月8日、ウィルブランニングの原田朋子氏を講師に迎え、新入社員フオーアアップセミナーを開催し、7事業所15名が参加しました。



参加者へ語りかける原田氏

はじめに、参加者は5名ずつのグループに分かれ、グループワークを中心に自身の業務を振り返りました。仕事の中での失敗や成功の体験を共有し、意見交換を行うことでお互いの学びを深めました。

続いて、位置管理・定量管理のコツや、優先順位の「見える化」をする方法など、入社後半年を経てさらにスキルアップするための知識を学びました。

さらに、次のステップとして、クレーム対応についても学習を行い、基本的な対応手順や共感の言葉などについて意見を出し合いました。その後事例研究としてロールプレイングを行い、実践的な理解を深めました。

AIが変える働き方 ―AI活用セミナーを開催―

10月10日、ソフィアブレインの小宮山真吾氏を講師に迎え、生成AI活用 爆速仕事術セミナーを開催しました。

講義の冒頭では、ChatGPT（音声AI機能）との実際の会話が行われ、そのあまりの自然さに受講者一同が感嘆の声を上げました。



AIの可能性を語る小宮山氏

続いて、生成AIの進化予測として「10年以内に人間の1万倍の知能をもつAI（超知能）」が登場する可能性がある」との見解が示され、今後の事業活動でのAIの重要性が強調されました。また、時短術や販促術、経営術などの生成AIを活用した実践例が、デモンストラーションを交えて紹介されました。

受講者からは「生成AIへの興味が深まった」「AIに仕事を奪われないよう自分もスキルを高めたい」といった声が寄せられました。参加者は26名

ChatGPT入門

―商人塾を開催―

10月18日、Shikamane代表の志鎌真奈美氏を講師に迎え「ChatGPT×SNSの活用で販促力をアップ」と題した講演会を開催し、ChatGPTの基礎知識や、安全かつ効果的に業務に活用する方法を学びました。講演の中で志鎌氏は、ChatGPTは便利だが、第三者の権利侵害には注意が必要だ。使用する際は個人情報や機密情報は入力しないようにし、リスクを避けるためにチェックツールを活用することも対策の一つであることを述べました。

その後、実際にChatGPTを用いた演習が行われ、例文を使って投稿文や投稿スケジュールなどを作成しました。

最後に志鎌氏は、文章の構成や翻訳など苦手なことは生成AIに任せ、楽しんでSNSを使ってみると話し、受講生からは「ChatGPTは初めて使った。公私にわたり活用したい」との声聞かれました。

参加者は46名

ショート動画で魅せる発信術

―ショート動画活用セミナーを開催―

11月10日、マーケティング広報・PRの専門家 黒木勝巳氏を講師に「売上・集客UPにつなげるSNS時代のデジタルマーケティング・販売促進セミナー」はじめての！「ショート動画活用」を開催しました。

はじめにショート動画を活用したデジタルマーケティングの成功例やメリットが紹介され、消費行動の全体像を踏まえたSNS戦略についてなどの説明が行われました。



実例を示す黒木氏

続いて、ショート動画制作の基本や効果的な発信のコツ、各SNSの特徴と最短で成果を出す活用術について、実例を交えて解説がありました。

最後に、ショート動画の撮影技法が紹介され、参加者は実際にカメラの設定を変更しながら撮影のコツを学びました。参加者からは「自社でもショート動画を活用して効果を出したい」との声聞かれました。

参加者は42名

女性会

優秀賞を頂きました！

―全国大会へ参加―

10月10日、東京都で開催された第57回全国商工会議所女性会連合会全国大会へ副会長の落合氏、立花氏、中尾氏と関監事、嶋田理事の6名で参加しました。

来賓挨拶として小池都知事が登壇され、今年発表されたジェンダーギャップ指数が148ヶ国中118位であり、特に政治分野や経済分野において女性登用が少なく、まだまだ伸びしろがあると述べられました。



参加した6名

各地より、1360名の女性経営者がホテルニューオオタニに集結し、東京女性会さまのおもてなしを受けながら、交流を深めてまいりました。全国の女性会メンバーの華やかで明るい雰囲気の影響を受け、大変満たされた時間となりました。

続いて、全国商工会議所女性会連合会表彰が行われ、加古川女性会の「チャリティー靴下まつり」が、全国商工会議所女性会連合会会長賞の優秀賞を頂きました。選

女性会

女性が活躍する社会

―県連女性会 交流会に参加―

10月8日、ホテルモントレ姫路で開催された第32回兵庫県内商工会議所女性会交流会へ参加しました。



参加メンバーでの集合写真

式典に引き続き、姫路市教育長の久保田智子氏が登壇し「女性が活躍する社会」仕事と子育ての両立について」をテーマとした講演会を行いました。アナウンサーから転身された彼女ならではの目線で、女性管理職の少ない現状への意識改革や質の向上など、女性が楽しく過ごせる人生を目指していきたいと述べられました。

アトラクションはボーカルデュオ「BLENDY」による「よみがえる青春のメロディー」をテーマとした歌謡ライブを聴きながら、県内様々な女性会の方々のエネルギーを感じる時間を過ごしました。今年は姫路商工会議所女性会が開催準備をされ、こまやかな心遣いを感じる交流会でした。

参加者は7名
(理事 肥塚 恭子)

感謝の気持ちを込めて

―第29回靴下まつりを開催―

11月11日、加古川商工会議所女性会チャリティー靴下まつりを加古川プラザホテルにて開催いたしました。

お天気にも恵まれ開場前から大勢のお客様にお並びいただきました。兵庫県靴下工業組合 鷺尾吉正理事長、善積美代子女性会会長のあいさつに続き、ご来賓の方々のテーブルカットでスタートいたしました。



空クジなしの抽選会

加古川を中心とした地場産業である靴下メーカーによる販売ブース、福祉団体による販売ブースと女性会メンバー事業所の販売ブースが集まった靴下展示即売会場では、午前中は女性会のバザー、午後からは大抽選会が行われ、どのブースも大盛況で賑わいました。

また、喫茶コーナーでは飲み物のほかにパンやお弁当、お菓子などの販売があり、お買い物の合間にまったりと楽しんでいただけました。

女性会

今年の靴下まつりを例年以上に楽しんでいただけないかと考え、大抽選会に29回にちなんだお肉のダブルチャンス抽選とマジックシヨをドッキングさせました。加古川商工会議所と青年部にご協力いただき加古川牛を5名様分ご利用。マジックシヨは販売会場が空になるほどの注目を集め、カードマジックによる抽選で無事に5名の当選者が決まり、多くの来場者の方に楽しんでいただけたました。



大人気のマジックショー

この度、兵庫県靴下工業組合と一緒に続けてきた「チャリティー靴下まつり」が全国商工会議所女性会連合会会長賞を頂くことができました。これも長年支えてくださった加古川商工会議所はじめ地域の皆様のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。第30回靴下まつりに向け、より工夫を重ね喜んでいただけるよう努めてまいります。ありがとうございました。

(副会長 中尾 るみ子)

考理由として、地場産業の振興や地域経済の活性化、福祉団体向けに商品の販売機会を提供することによる多様な人材の活躍に寄与するなどの取り組みを挙げていただきました。そして何よりも、29年間という長期間にわたり事業として開催されていること。チャリティーバザーの売り上げは福祉団体へ毎年寄付を行っていることを評価していただきました。

この受賞は、女性会歴代の会員さんたちに、感謝しありがとうございます。

ますます、魅力ある催しとして「靴下まつり」を引き続き開催して参ります。今回の大会参加は、感慨深いものになりました。

(会長 善積 美代子)



表彰を受ける善積会長



表彰状
靴下まつり会場で展示され、開会あいさつでは来場者から大きな拍手をいただきました。

次年度も気合十分に

―臨時総会を開催―

9月30日、次年度の会長予定者を選出する9月臨時総会へ熱き心で次代へを開催しました。会長の信任を得て、次年度を担うリーダーが内定し、新体制に向けた準備が本格的に始まります。

今年は新たな試みとして、新入会員への記章授与も実施し、所属意識や誇りを育む工夫を取り入れました。記章を受け取った新入会員の表情からは、今後の活動への意気込みが感じられました。



当日参加の47名

また、懇親会ではeスポーツを取り入れ、世代を超えた交流が生まれました。和やかな雰囲気の中で笑顔があふれ、今後の活動への活力となるひとときとなりました。

(総務広報委員長 窪田 健二)

知らなかった一面が！

―ビジネス交流会を開催―

10月21日、「ビジネス交流会」あらためまして自己紹介」を開催しました。

普段仕事をしている服装で参加してくださいと伝えると、出オチ感満載で颯爽と現れた松下会長。「この日のために買いそろえたの？」と冗談を言われながら交流会が始まりました。



仕事着？の松下会長

頻繁に顔を合わせるメンバー同士でも、どういう想いで仕事をしているのか、どういう仕事内容なのか、どのように依頼すればいいのか、など知らないことばかり！改めて名刺交換をすると、名刺がバージョンアップされていると、「え？こんなこともできるの？」と驚かされたり、新たな発見がありました。

物販会も同時開催し、6店舗に出店していただきました。小規模ながらも非常に盛り上がり、実りのある交流会となりました。

(交流促進委員長 大橋 裕子)

雨にも負けず

―会頭杯ゴルフコンペを開催―

10月31日、城山ゴルフ倶楽部に第34回会頭杯ゴルフコンペを開催しました。



多くのご参加ありがとうございました

前日までの予報通り、朝から雨の強い1日となり、さらにクマの目撃情報も重なってそれぞれわしたスタートとなりました。雨が、多数の皆様にご参加いただき決行することができました。コンペ自体はハーフコンペとなりましたが、親睦会を「味季料理りんどろ」で開催させていただき、こちらでも多くの先輩方にご参加いただき、笑いあり笑いありの1日になりました。

例年通り会頭杯の設営を青年部卒業年度で行わせていただきました！日に日に青年部卒業が近づいていると思うと寂しい限りですが、思い残すことなく卒業を迎えられるようにみんなで駆け抜けていきたいと思えます！

(55年会 永井 達也)

印刷物入札

当所より発注する印刷物に関し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日にお問い合わせください。(当所会員限定)

●日時 12月22日(月)10時～

●場所 加古川商工会議所 3階事務所

●お問い合わせ 総務管理課

TEL 079・424・3355

会員情報に変更はありませんか

当広報誌を封入している袋の宛名ラベルをご覧ください。

現在、ご登録いただいている会員情報(事業所名・代表者名等)に変更はございませんか？

登録情報の変更、また電話番号等の登録情報のご確認につきましては、当所までご連絡ください。

●お問い合わせ 会員課

TEL 079・424・3355

必ず

ご準備ください

令和7年分以降より、「特定親族特別控除の創設」と「扶養親族等の所得要件の改正」により控除額が細分化されました。

対象者の確認のため従業員の「扶養控除等申告書」等の確認ができる書類を必ずご持参ください。

「源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請書」

を提出されている方

納期限 令和8年1月20日(火)

相談日時等

月 日	相談会場	相談時間
1月15日(休)	加古川商工会議所 3階相談室	9時30分
19日(月)		16時00分

※西支所建屋の老朽化に伴い、本所開催のみとさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

従業員、専従者給与についての年末調整等の相談日を設けていますので、ご都合の良い日にお越しください。

年末調整及び法定資料等作成についての相談日

① 源泉所得税のかからない方も所得税徴収高計算書（納付書）を提出することになっています。

② 配偶者・特定親族特別控除の関係で、従業員の配偶者・扶養親族の方で給与等の収入がある方はその生年月日や収入金額を調べておいてください。

③ 来所される際には、源泉関係の必要書類を必ずご持参ください。

④ 各人ごとの給与の合計、全員の給与の合計計算をしておいてください。

⑤ 生命保険・地震保険等の証明書、各人の年金・健康保険等の金額のわかる書類等、相談に必要と思われる書類をご持参ください。

● お問い合わせ 指導課
TEL 079-424-3355



12月の会議所カレンダー

日 曜日	行 事	日 曜日	行 事
5 金	(無料)法律相談	16 火	(無料)社会保険・労務相談
9 火	(無料)不動産相談		(無料)金融相談 (株)日本政策金融公庫 姫路支店)
12 金	人材確保・育成のためのDX活用戦略セミナー	19 金	(無料)法律相談
15 月	第188回臨時議員総会	22 月	(無料)特許・商標知財相談
【個別経営相談会】2・3・9・10・16・17日		24 水	(無料)税務相談
商工会議所休業(12月27日～1月4日)		令和8年1月5日(月) 令和8年 年賀交歓会	

●「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)
●無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。
⇒「特許・商標知財相談」は12月17日(水)までに予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)
⇒日本政策金融公庫による「金融相談」はWEBミーティング形式での相談となりますので、事前予約が必要です。(※)
⇒「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、12月5日(金)までに予約が必要です。(☆)
《問合わせ・予約連絡先》※印：加古川商工会議所 電話079-424-3355
☆印：(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ12月号

発行
2025年12月1日
発行人
加古川商工会議所
〒675-0064
加古川市加古川町溝之口800
TEL (079)424-3355(代表)
FAX (079)424-7157

広報委員の“つぶやき”

暑かった夏から、秋もそこに11月中旬から一気に冬の気温に入ってしまった。今年の気候に身体がついていくのに大変でした。これからクリスマス、年末、お正月になっていきます。この一年の締めくくり、幸せな12月を元気で楽しみたいものです🍷

「今月の“こんな日”」

●神戸港開港記念日(7日)

1867年(慶応3年)の12月7日(新暦1868年1月1日)、神戸港が外国船の停泊地として開港した。開港当時は「兵庫港」と呼ばれていたが、1872年(明治4年)に「神戸港」と改称された。神戸港は外国船の停泊地として発展し、横浜港と並んで二大国際貿易港となった。